

令和7年度岐阜県体力向上プロジェクト指導者派遣事業実践報告書

派遣講師

恵那市立大井小学校／有我 美輝 教諭

1 研修対象

- 実施校：恵那市立大井第二小学校
- 実施日時：令和7年 9月 12日（金） 13：45～
- 研修タイプ：出前授業タイプ（受講者数 教員18名 児童46名）
- 研修内容

2 研修内容

- ① 授業参観（第3学年）
- ② ACPの概要説明（教員）
- ③ 実技講習（教員）
- ④ 質疑応答（教員）

3 研修で扱った 運動遊び（ACP）

・言うこと一緒、やること一緒 ・体じゃんけん ・あっちむいてぴよん
・腕立てじゃんけん ・グリコ ・手押し相撲
・ねことねずみ ・城取合戦

など



4 研修の成果と課題

- 授業参観では、個人やペアで手軽に、そして簡単にできる運動遊びを中心に実施したことで、体育の導入に限らず、日常生活でも活用できる内容を紹介することができた。
- 実施した遊びの中でも城取合戦が最も人気で、「もっとやりたい」と意欲的に取り組む子どもの姿が見られた。
- 実技講習では、運動遊びをすることで怪我のリスクが低くなるという根拠を示しながら「準備体操⇒運動遊び」という体育場面における具体的な改善案を示すことができた。
- 出前授業で、もっと小集団や学級集団でできる運動遊びを紹介すれば、休み時間の学級遊びでの活用につながるのではないかと。

5 研修後の学校の様子

- ・研修後、職員を対象に ACP に関するアンケートを実施したところ、8割の先生方が体育の授業や日常の指導に生かしているという結果が得られた。
- 体育の授業に関わる先生方の声
「準備運動時に取り入れている。」「導入に生かしている。」
- 日常の指導に関わる先生方の声
「朝の会や休み時間に取り入れて遊んでいる。」「教室でできる遊びは、雨の日の休み時間に子どもたちが自分からやるようになった。」
- ・これらの声から、ACP は体育の授業に限らず、学級経営や子どもとの関係づくりにも効果的であると考えられる。